



直方市立下境小学校 学校だより第5号

下境っ子

令和7年6月9日(月)

校長 今川 恵子

6年生 修学旅行 ～つなぐ平和～

6月1日(日)から1泊2日で、6年生は長崎・熊本に修学旅行に行きました。「～つなぐ平和～ 語り、学び、行動しよう」というめあてのもと、平和学習を積み重ねるとともに、役割を分担し、修学旅行に向けて取り組んできました。

1日目は、被爆地の長崎で、「平和」について真剣に学びました。平和祈念像の前で行った平和集会では、全員で「平和宣言」を行い、全校でつくった折り鶴を捧げました。一人一人が、堂々としっかりとした声でそれぞれの平和への願いを表現することができました。子供たちの真剣な姿は大変凛々しく立派で、外国の観光客を含め、周囲の方から賞賛の言葉をいただきました。そして、被爆体験者である山川先生の話を行いました。子どもたちが、戦争や原爆の恐ろしさを想像し、山川先生の話真剣に受け止める姿が見られました。その後、長崎原爆資料館を見学し、班ごとに原爆に関連する遺構や施設等をフィールドワークしました。子どもたちは、原爆が投下された場所を実際に見て、平和の大切さや尊さを一層実感することができたと思います。

2日目は、フェリーで熊本へ渡り、「グリーンランド」に行きました。小雨がぱらつく天候でしたが、子どもたちは、アトラクションに乗ったり、買い物をしたり、食事をしたりして思い切り楽しんでいました。

あっという間の2日間で、健康で安全に活動し、充実した修学旅行になりました。平和についての学びは、社会科における歴史学習とあわせて、さらに深まっていくことでしょう。そして、日々の生活の中における「平和」とは何かについても、考えをまとめ下級生に伝えてほしいと願っています。6年生の保護者の皆様におかれましては、旅行の準備や健康面へのご配慮等、ご理解とご協力にあらためて感謝申し上げます。

また、各学年においても、これから社会見学や体験学習など、学びを深める教育活動を行っていきます。学習の準備など各担任を通して連絡しますので、今後ともよろしくお願いします。



【平和の祈りを捧げました。】 【原爆による被害の大きさを実感しました。】 【楽しい夕食の様子です。】